



銀杏 《 愛校 自主自律 》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

白熱した“体育祭”、心身ともに大きな成長をみせる！

10月5日（水）、宮中のBIGイベントの1つでもある体育祭が盛大に行われました。当日朝の雨により、グラウンドコンディションが整わず、予定を遅らせての開催となりましたが、たくさんの保護者の皆様にも来校いただき、生徒の勇猛果敢な姿をご覧いただくことができました。体育祭では、競技面・応援面での賞がつかれましたが、互いに切磋琢磨しながら正々堂々と競い合う姿が輝いていました。その中で生まれた絆は、宮中生一人一人の心も身体も大きく成長させてくれています。体育祭後の表情や学校生活からも、その確かな成長が感じられます。ぜひ、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。



各団長の決めポーズ

青軍は、見事、競技
応援の二冠を達
成しました。
おめでとう。



すさまじい底力を持つ緑軍



百花繚乱を魅せつけた赤軍



“文化の秋”にふさわしい活躍もぞくぞく出ています！！



部活動やスポーツ面での活躍もさることながら、今年度も、文化面でも大変めざましい活躍が目白押しです。10月15日（土）版の山形新聞にも掲載されていましたが、「カーボンニュートラル（脱炭素）やまがた県民運動」の一環として行われた標語・ポスターコンテストにおいて、3年漆山璃世さんの作品が、見事、標語部門のグランプリを受賞しました。また、さまざまなコンクール等でも、宮中生の活躍が光り輝いています。

文化の秋にふさわしく、また、文武両道を体現する宮中生の成長を、とても嬉しく思います。

【吉村県知事より県グランプリ受賞標語：「温暖化 止められるのは 私たち」】

学びの秋 ～私たちも学びを深めました～

日々、世の中が劇的に変化しています。教育も同様で、私たち教員もアップデートしていかなければなりません。そこで、本校のスクールカウンセラーの大御均先生を講師に、臨床心理にかかわりながら、どのように教育を充実させていくべきかを研修しました。

さまざまなデータをもとに、科学的分析や文献資料を基にした専門的なご指導をいただき、貴重な時間を過ごしました。今後の宮中の教育に生かしてまいります。



本校では、評価2期制をとっており、9月末までを前期とした学習の評価を行いました。それを記した連絡票「学びのあしあと」を21日（金）に配付させていただきました。それに合わせ、1年生は授業参観、2・3年生は進路学習会を実施し、たくさんの保護者の皆様にご来校をいただきましたこと、感謝を申し上げます。

今後ともに、小さなことでも心配事や相談事があれば、遠慮なくお申し出をいただきますようお願いいたします。

【来校者の心が温かくなりました。】



【校長の独り言…】

食欲の秋、スポーツの秋、○○の秋・・・などと、それぞれの秋を満喫する季節を迎えています。そんな中、熊野大社では、深まる秋の装いをさらに彩る、南陽の菊まつりのフラワーアートが展示されています。県南ブロック大会・県中選手権大会のあった15日の夜、フラワーアートのライトアップも行われ、素敵な秋の夜のひとときを過ごすことができました。門前に佇む大イチョウも緑色にライトアップされたり、渾身の力作となったフラワーアートが鳥居の場から拝殿前までに展示されたりと、心が洗われただけでなく、パワースポットに立ち寄ったようなエネルギーを感じました。偶然、武田先生ご家族とお会いしましたが、きっと同じように堪能されていたのではと感じました。南陽市の菊まつりは、全国一の歴史と技と文化を誇ると言われています。その伝統を守っていくことも大事にしたいと思います。

